

パスリーダー



抹消神経に磁気刺激を与え、筋の収縮を誘発する医療機器です。

電気刺激と比べて痛みや不快感を感じにくい状態でアプローチすることができます。

(酒井医療株式会社)

G-TES



ベルト電極により、広範囲の筋肉を動かし、目的に応じて筋力トレーニングや有酸素運動を行います。運動が行えない運動弱者に合わせた運動を安全に実施することができる運動代用機器です。

(株式会社ホームイオン研究所)

ロボット IT技術 リハ先進機器

歩行および バランス訓練関連

歩行トレーニングロボ



一人ひとりに合わせた運動負荷で歩行トレーニングを行えます。トレーニング結果を自動で計測・記録できます。

ウォークエイド



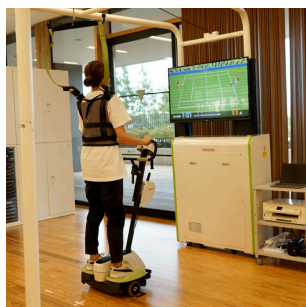
歩行に合わせて電気刺激することで足関節の背屈を補助し、中枢神経障害による歩行の改善を促します。

モリトー懸架装置



免荷機能を使用することで早期からの歩行練習が実現可能。専用ハーネスを装着し、転倒を防ぎます。

BEAR



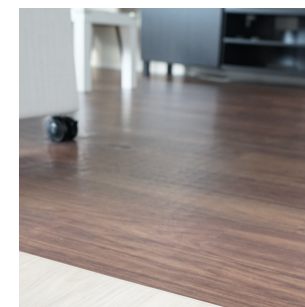
バランス機能の評価・訓練を行うためのロボットです。

POPO



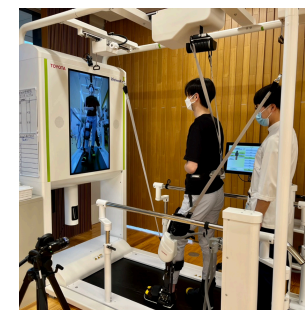
体重を免荷しながら使用できる歩行器です。免荷の自然な歩行ができ、転倒リスクを軽減します。

ころやわ



歩行安定性と衝撃吸収性の両立を実現した床です。転倒による骨折のリスクを軽減します。

ウェルウォーク2000



歩行機能の再建を目的にしたロボットです。重症な方から軽度な麻痺の方まで対応可能です。

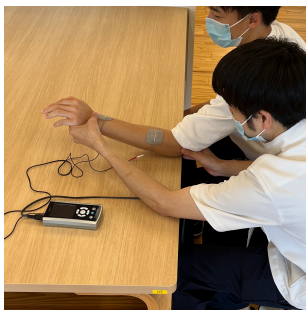
上肢訓練関連

アイビス



中枢神経障害による麻痺や筋力低下に対し、筋収縮をアシストし筋肉の再教育の促進などに繋げれる機器です。

NM-F1



中枢神経障害による麻痺に対し、筋肉の再教育の促進などを目的として活用しています。

cocoroe



上肢の自動運動や反復訓練を行うための機器です。

WILMO



アイビスと同様、中枢神経障害による麻痺に対し、電気による神経促通刺激を与え、運動学習が期待できます。

ReoGo-J



コンピュータ技術とロボット工学を応用した上肢用ロボット型運動訓練装置です。

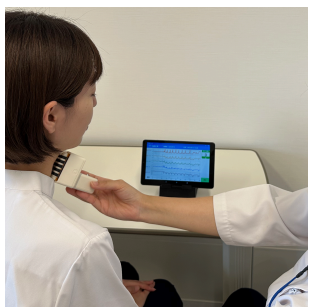
エスパージ



3つの電気刺激モードで症状に合わせて鎮痛から治療の促進まで幅広く対応した機器です。

嚥下訓練関連

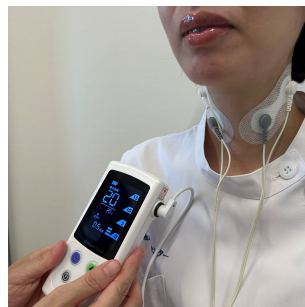
嚥下運動モニタ B4S



嚥下中の咽頭の動きを可視化する機器です。タブレットに波形を表示し、嚥下回数や嚥下タイミングの計測が可能です

認知機能関連

ジェントルスティム



摂食・嚥下機能を支援する機器です。痛みの少ない干渉波刺激を利用するため治療時の不快感を軽減します。

スワローチェアー



摂食・嚥下評価および練習用の車椅子です。嚥下訓練に必要な姿勢調整が行えます。

VR



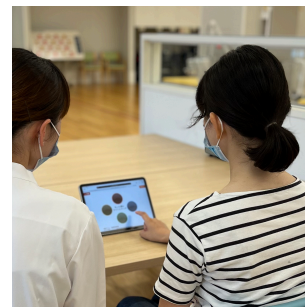
半側空間無視症状に対して使用する評価・治療機器です。VR技術を用いて、遠位・近位を含めた三次元的評価を実現します。

パスリーダ



摂食・嚥下機能に必要な筋群に磁気刺激を入力可能です。痛みや不快感を感じにくい状態で使用できます。

コグエボ



認知機能のチェックとトレーニングが可能です。認知機能の変化を早期にチェックできます。

その他

自動車シミュレータ



時間、天候別の運転環境とリアルな人や車の動きを再現し、交通安全トレーニングを行うことができます。

パワープレート



高速振動であらゆる方向から全身の細胞に負荷をかけ、短時間で効率的なエクササイズを行うことが可能です。

シグマックス



歩行を模した自然な動きに近い振動で全身のトレーニングが可能です。

眠りスキャン



呼吸数や脈拍数、睡眠状態、離床動作などを遠隔でもリアルタイムで把握することができるセンサーです。

スーパーライザー



血管の拡張や神経興奮性の抑制などに関与し、鎮痛・消炎、創傷治癒に効果があります。

hitoe



心拍などの生体情報を取得し、利用者の活動経過を把握することで運動負荷を確認できます。

Beaconシステム



Beaconと他のウェアラブル端末を利用し、位置情報と活動量を把握するシステムを構築中です。

Moff測



ウェアラブル端末を利用し、歩行・バランス・上肢の動作・可動域などを、リアルタイムに計測・見える化できるIoTツールです。